

## 羅臼湖部会の現地踏査（第 8 回、9 / 26）の結果について

### 1. 参加者（敬称略）

- 羅臼町・知床世界自然遺産協議会（佐々木）
- 知床羅臼町観光協会（湊）
- 羅臼山岳会（渡辺）
- 知床エコツーリズム推進協議会（林）
- 羅臼町（石田、遠山）
- 根釧東部森林管理署（梶岡、今野）
- 釧路自然環境事務所（三宅）
- 根室振興局（宮部）

### 2. 踏査のルート

新規の入り口から二の沼東側斜面の枝道

### 3. 踏査ルートの概要

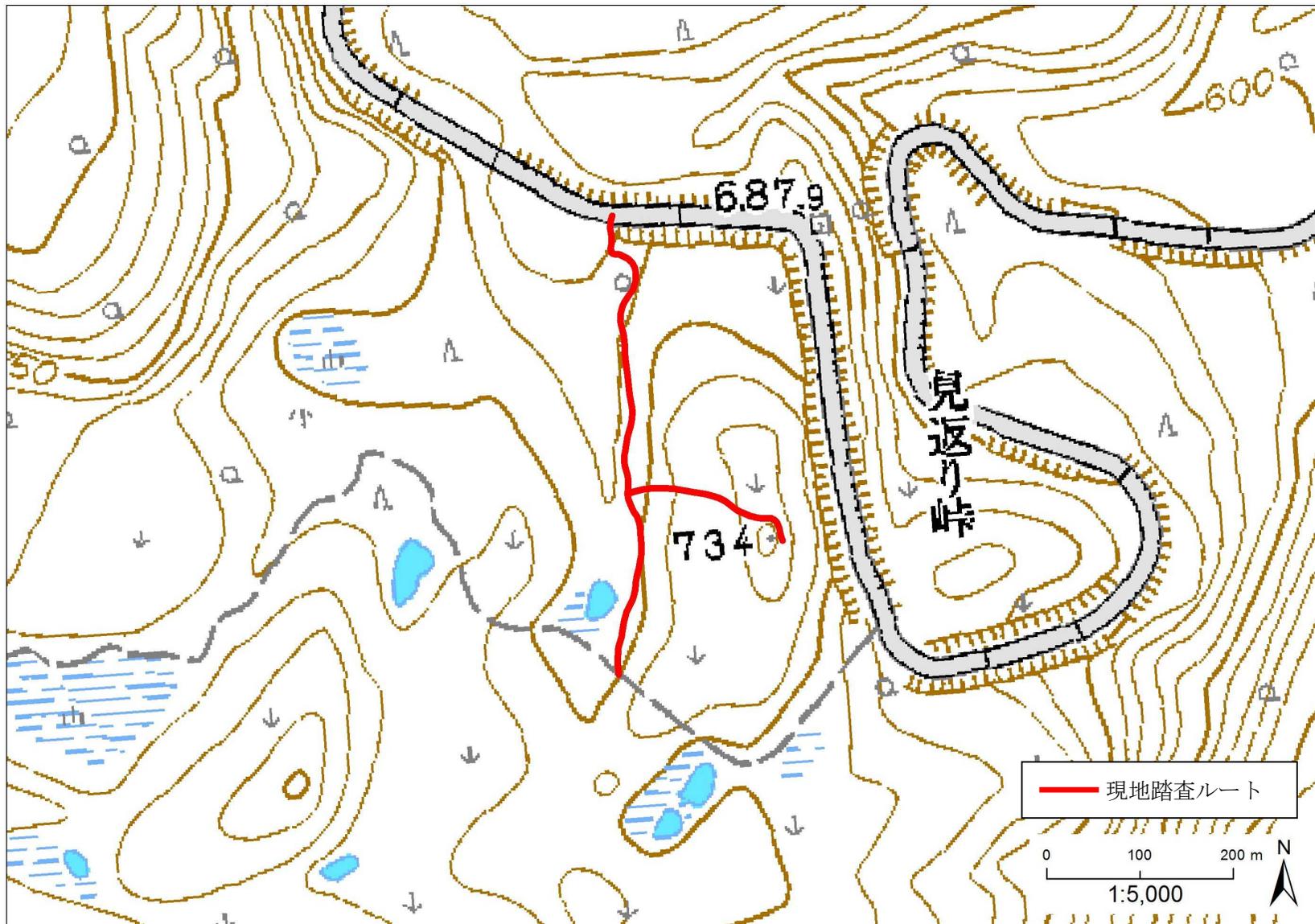
新規ルートから二の沼東側斜面への枝道。大部分は樹林帯を通過するが、斜面の頂上付近のみハイマツ帯となる。

### 4. 主な議論

- ・最終目的地は 360 度の展望があり、天頂山、羅臼岳、知西別岳、国後島などの景色を楽しむことができる。枝道が設定できれば利用者に人気が出るだろう。また、新規ルートではコースから外れてしまった一の沼も見ることができる。
- ・昨年度と比較してかなりハイマツ帯を避けることができたため、ハイマツの伐採量もあまり多くはならないルートの設定が可能だろう。

### 5. 今後の方向性

- ・平成 25 年度に根釧東部森林管理署が草刈り等を実施し、枝道を開設する。



第8回 羅臼湖部会現地踏査ルート